

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム出入口、スタッフルームに掲示されており勤務前や休憩時間などに目を留めて、利用者様に寄り添ったケアを行うよう努めています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症が5類となった為もう少し交流ができると思っていたが、現在も町内会の清掃活動(春・秋)への参加程度となっている。	昨今、一番身近な町内会のあり方が変化しており施設入居者が地域の人たちと日常的な交流をしていく場は少なくなっている中でも、町内会の清掃活動へ職員と共に利用者が参加している。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は主に対面での開催を実施しています。利用者様のご様子や行事、事故、ヒヤリハットの報告をさせていただいています。皆様からご意見やご感想はカンファレンス等で職員へ報告し意見交換をしています。労いの言葉も多く職員の励みとなっています。	構成員である町内会長から避難訓練についてアドバイスを受けて総合訓練だけでなく、役割毎の分割訓練と設備の把握を行い、全職員の知識の底上げに努めている。外部の意見を活かし、ホームで取り組んだ報告をしっかりとしていく。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月初めには住所地報告を滝川市へ行っています。運営推進会議構成員として包括支援センターの職員様に加わって頂きホームの取り組みを報告、ご意見を頂いています。地域の情報共有や意見交換の場としてネットワーク会議への参加もしています。	滝川市主催のネットワーク会議への参加、運営推進会議には包括支援センターの職員が構成員として加わり意見交換している。オンラインから対面での会議などが増えて、お互いが気軽に相談しやすくなり情報共有できることで、協力関係構築に活かしている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止に関する指針に基づき、身体拘束となるケアを行わないよう毎月行っている身体拘束適正化委員会の中で、職員自身、又は他職員のケアを振り返り意見交換を行う機会を設けています。玄関の施錠に関して、防犯の目的から夜間のみ行っていますが、日中は外出の要望に可能な限り添えるよう努めています。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止について、年1回の外部研修を職員全員が受講、内部研修も定期的に行っています。また、虐待防止対策委員会が設置されており、年2回の委員会では法律や方針の共有を行っています。職員が自身のケアを振り返り、事例を基にした研修を実施、お互いのケアについて話し合える機会を設けています		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に1回程度、カンファレンス内で研修を行っていますが、制度の利用が必要な方がいない為、活用する機会がない状況です			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームを理解頂くため、役割や支援内容を分かりやすく説明するよう努めています。また、介護報酬改定時には、その都度説明を行い同意を頂いております。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人には日頃より、家族には毎月のお便りや地域運営推進会議の議事録を送りホームでの取り組みについて意見や要望を頂いています。主に管理者が電話での報告も小まめに行っており、その都度利用者様の様子など伝え要望などを伺っています		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は、職員との個人、少人数での面談を定期的に行っており意見など聞いてくれています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な個人面談、年に1回ストレスチェックを実施、今年は外部のメンタルヘルス講習をオンラインで受講できる機会があり、職員が安心して従事できる環境作りと、仕事をする上でやりがいを見いだせるよう努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのスキルアップを目的とした研修の情報提供は随時してきています。参加しやすいように、勤務調整を行い、費用負担もしてくれ受講しやすい環境が整えられています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策が続く中、対面で交流する機会は限られていますが、ネットワーク会議(主にオンライン)への参加や、運営推進会議に参加いただく他、事業所の方との情報交換が大変貴重なものとなっています。ご意見は職員と共有し日々のケアに活かすよう努めています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様に馴染みのある家事などを職員と一緒に「ありがとうございます」と感謝を伝える活動を探しながら行っています。支え合いを実感していただけるよう努めます。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類となり面会や外出を緩和していた時期にはご家族様に働きかけ近所に住んでいた方や趣味仲間の方が来所され数年ぶりの対面に大変喜んでいただきました。電話や手紙の支援も行っています。	面会や外出制限をしていなかった6月～8月頃には、家族に協力を仰ぎ、遠方に住む利用者の姉妹や孫、囲碁仲間、幼馴染の方が面会に訪れ、数年ぶりの再会を果たしている。面会が難しい場合には、電話や手紙・葉書で近況報告できるよう支援しており、最近では家族が宛名や住所を記入したものを用意するなど取り組みが定着している。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人からの希望があった時にはもちろん、普段の関りの中で意向を汲み取れるように努めています。その情報は毎月のカンファレンスやその都度職員同士で共有し利用者様の思いに添えるよう努めています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者、計画作成担当が現場職員から利用者様の様子などの聞き取りを行い、ご本人、ご家族の意向とすり合わせて介護計画を作成しています	介護計画は半年ごとの定期更新、利用者の状況の変化に応じて都度の見直しをしている。利用者、家族の意向、日々関りを持つ現場職員の視点から計画作成担当が作成しており、自立支援を重視したものとなっている。	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の申し送りの他、連絡帳・連絡ボードを活用し情報の漏れが無いようにしています。また、カンファレンスで課題を提起し介護計画の見直しに活かしています。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で人と会えない時期からインターネットを始め多様なツールの活用をしています。思い出の映画を鑑賞頂いて利用者様同士が昔話を語り合い普段聞けないような会話から利用者様のニーズに対応できるよう努めています。	面会や外出が思う様にできない状況の中、動画配信サービスを活用し利用者の故郷の街並みや利用者からのリクエストを受けて全国各地のお祭り、三味線大会などを視聴し、利用者同士の会話も弾むことから大変好評を得ている。また、本人にとって馴染みのある他事業所の利用者や職員との交流も積極的に行っており、不安を軽減し安堵感を得られるよう努めている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策を講じながらではありますが、ご近所の理髪店の訪問カット、地元のキッチンカーにお越しいただきました。また、滝川神社秋祭りの際には神輿渡御が来て下さり利用者様に好評を得ています。	医療・介護現場においては、未だ感染対策を講じている中でも、利用者の楽しみを見つけようと努力している。キッチンカーでのクレープ購入体験、春と秋には神社季例大祭へ出かけ、今年は運営者の働きかけにより神輿渡御が施設前で行われ、利用者から好評を得ている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で受診の形態が変化したところもありますが、ご本人とご家族様の意向を伺いながら以前からのかかりつけ医から医療を受けられるよう支援しています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院の際は情報提供を行い、退院時には病院関係者からの情報提供、指示書をいただいています。入院中には管理者が定期的に病院へ問い合わせをして近況を伺い、退院の目途や退院後の留意点を伺っています。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時や重度化状況となった際に事業所で可能な対応の説明と同時にご本人、ご家族の意向を受け今後の支援方針を確認させていただいています。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルを作成し定期的に研修は行っており知識は習得しています。実際の場面を想定した訓練も定期的に行えるよう努めていきます。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回消防立ち合いにより火災訓練、年1回水害想定訓練を実施しています。その内容について運営推進会議の際などにご報告を行い、お互いに協力し合えるよう努めています。	火災や地震は、年2回の総合訓練の他に通報係、消火係など役割毎の訓練、設備の把握を職員全員が行っている。また、水害は、建物2階への垂直避難に加え従来の避難所へ利用者と共に実際に行き、道順や所要時間の把握、避難所内の配置を確認している。避難訓練の報告は運営推進会議で行い、有識のある構成員からアドバイスを受け、時や場合を問わず利用者の避難ができるよう取り組んでいる。	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害が起きる時間帯に加え、夏の暑さや冬の豪雪、寒さなど、季節によっての対策も検討した上で訓練を重ねて行き、様々な場面での対処法を職員が身につけられるよう期待する。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尊厳やプライバシー保護において、カンファレンス内で研修を行っています。ご本人のこだわりや、その時の状況に合わせた声掛けに配慮するよう努めています。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務と両立するよう組み立てしています。ご本人の住まいである為一人で過ごす時間も大切にいただきながらレクリエーションや行事へも参加いただけるよう努めています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	畑で収穫した野菜の下処理などを、利用者様に教えていただきながら職員と一緒にいき、その野菜が食卓に並ぶ喜びを感じていただいています。食器洗いなどは数名ずつお誘いして利用者様同士が会話しながらできるよう支援しています。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事、水分については記録しており把握しています。個々の体の状況に応じて水分摂取が難しい方には嗜好品や水分ゼリーなどを提供させていただき必要量の確保に努めています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアは重視しており磨き残しの無いよう、ご本人に了承を得た上で職員が仕上げ支援をしています。歯ブラシ交換、道具の消毒は定期的に行っています。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの排泄リズムは把握しています。できるだけトイレに座ることで特に排便はすっきりと排泄できる場合が多く便秘の予防になっています。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の希望に添ったタイミングでの入浴は出来ませんが、週に2~3回程度の入浴の日は楽しみにして頂いています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体操や体を動かすレクリエーションは主に午前中に行い、夕方からは照明や音に配慮しながら穏やかに過ごすことで良眠に繋がるよう支援しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の確認は2名で行い、薬剤情報書と1錠1包を照らし合わせて行っています。その際副作用などの確認をしています。また、薬の変更があった場合には服薬版や連絡ノートに記載があり全員が確認できるよう努めています。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の談話以外にも、入浴や外出の際に聞かせていただいたお話の中から、ご本人が、何を求めているのかを考え支援するよう努めています。	食器洗いや清掃など家事全般を職員と共に行い利用者が「ありがとう」と伝えられる機会を日常的に作っている。また、畑で収穫した野菜の下処理や胡瓜やナスで浅漬けを作るなど利用者が職員に手順を指南しながら会話も楽しめるよう支援しており、利用者の活力となっている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類に移行後は、感染対策を講じながら、ご家族様の協力のもと親族の法要、ご自宅で数年ぶりにご兄弟で会食する機会を作ることができました。また、ドライブだけでなく花の展覧会や外食、お祭りに出かけることができ喜んでいただきました。	散歩を日課にしていた利用者の意向に添い介護員が同行し施設近郊を散策している。蘭の展覧会や春から夏にかけて桜や菜の花を、秋には紅葉鑑賞のため市外にも出かけている。多くの利用者からの要望で地元の老舗鮎店へお寿司を食べに出かけ大変喜ばれている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の希望があり、家族様と相談した上で少額を所持されている利用者は何人かいますが使える支援はあまりできていません。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人、家族の要望には随時応じています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の行動の導線を考慮し、歩行の妨げになるような障害物を置かずスムーズに移動ができるようにしています。また、職員は季節の飾りつけなどを行っていますが、利用者様と一緒に行動の機会を増やすことで愛着を持っていただけるよう努めます。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の生活の中で、ご本人の希望や思いを伺いながら支援をしています。意思疎通が難しい方には日々の関りの中で思いを察することができるよう努めます。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際に、ご本人やご家族様から生活歴やこだわりなどを伺って、利用者様にとって最適と考えた支援に努めています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の申し送りで利用者の状況の変化には対応するよう努めています。連絡ノート、介護記録に記載して職員全員が把握できるようにしており、経過によって看護師に繋げるよう努めています。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の提供時間や入浴時間などはある程度決まっていますが、こだわりや習慣を大切にしながら暮らせるよう支援を行っています。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室にはお孫さんの写真や思い出の品物を飾って頂いています。仏壇をお持ちの方は花やお水を供えて、手を合わせられています。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	親族の法要や年始の初詣、滝川神社祭りへ参加しましたが、今後は、もっとご本人の希望を伺い支援できるよう努めます。	家族と協力して親族の法要や会食に出かけられるよう支援をしている。また、職員が同行し、初詣、どんど焼き、例大祭等、地域の行事や催事への参加もしている。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる事は積極的にして頂き「ありがとう」と言われる機会を作るよう努めています。わからないことがある方には寄り添いやお互い様の気持ちで接し皆さんが笑顔になれるよう努めています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひとつや、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士が他愛のない話をしたり、共通の趣味などの会話ができるよう支援しています。また、利用者の得手不得手に応じた活動ができるよう努めています。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	コロナが5類に移行しましたが、地域の方との交流は、町内清掃(春・秋)への参加程度に留まっています。	感染対策を講じながらも、地域住人との交流が留まらないよう支援をしている。地域との交流の場などは限られているが今後期待している。		
49		総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出されていた利用者様がホームに戻られた際に「ここが一番いいわ」「ホッする」と仰って下さいます。今後は、地域の人たちとの交流する機会を設けて、人と繋がり、心から安心できるグループホームになるよう努めます。	今まで、運営推進会議に参加した中で、同席している利用者の表情や言動から、本人が安心して穏やかに過ごしていることが分かる。日頃から、職員は利用者が楽しめるような取り組みを行っており充分できている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない